

流鏑馬

勇ましく

鹿島神宮（鹿嶋市）で1日、恒例の流鏑馬神事が執

り行われ、平安時代の武官装束に身を固めた射手が人馬一体の勇ましい技を奉納した。

武道の神様として知られる同神宮では、鎌倉時代に

流鏑馬が始まったとされ、射抜かれる三つの的には、それぞれ天下泰平、国家安穩、五穀豊穰を願う意味が込められている。奥参道に設けられた約200坪の馬場には、カメラを構えた参拝客らが隙間なく並び、勢いよく駆け抜ける射手が矢を的中させる度に大きな拍手が起こった。

毎年、流鏑馬を奉納する倭式騎馬会の森頭代表（64）は、「人と馬、人と自然が一体となる日本の伝統を示せたと思う」と話した。



勇壮な姿を披露する射手（1日、鹿島神宮で）